



へら研阪神クラブ会報

平成二十九年九月号 No.525

発行〒666-0024 川西市久代1丁目5番42号

(株) クシロ内 へら研阪神クラブ

TEL 072-759-7023 FAX 072-759-8615

Photo 滝沢 享

編集 滝沢 享 稲森 豊、岡田寿夫、杉原武弘

藻かけ

八月例会

滝沢 享

八月六日(日)、
兵庫県丹波市の大杉ダムに
於いて、会員26名の参加を
得て開催した。

午前6時、ダムサイト手前の駐車場に集
合。稲森会長の挨拶、郷田理事長より競技
方法の説明と大杉ダムでの釣り規定が説
明された。続いて昨日の釣況報告が藤井秀
和さんよりあり、堰堤で竿を出し8寸5尺
二寸まで釣れ、堰堤工事中だが今日は工事
を行わないとの事。

フリーの入湖だが、すでに例会組と一般
の釣り人が入っており、好ポイントの下流
側両サイドの各出っ張りは塞がり、堰堤左
岸寄りの中流から上流部に何とか入った。
約60名が入っているのでモジリも中

央寄りとヘラブナにプレッシャーが掛か
っている様で、普段ならすぐにアタリが出
る釣り場だが、なかなかアタリが出ない。
堰堤と右岸下流でポツポツ釣れ出した

が、中流から上流は1枚釣るのに苦労し、
極端に喰い渋った。
午後4時終了。

右岸中流へ場所替わりした稲森さんが
最長寸39cmと36・7cmを釣り優勝。

2位の私滝沢も同所で、3位の北尾さん
は優勝ポイントの下流の出っ張りで良型
を釣り入賞。

釣果率88%。



八月例会成績表 (ヘラブナニ尾長寸)

優勝	稲森 豊	75.7cm	360点
2位	滝沢 享	75.6cm	350点
3位	北尾 博之	72.8cm	340点
4位	柴田 忠幸	72.2cm	330点
4位	藤井 秀和	72.2cm	330点
6位	郷田 満	70.9cm	310点
7位	藤井 栄子	70.3cm	300点
8位	瀬野 利夫	69.3cm	290点
9位	熊田 智文	65.5cm	280点
10位	谷名 正博	65.0cm	270点
11位	井上 裕之	64.4cm	260点
12位	高木 勇作	64.3cm	250点
13位	田路 秀一	63.5cm	240点
14位	綱島 清一	62.8cm	230点
15位	三木 修	62.2cm	220点
16位	川上大二郎	61.9cm	210点
17位	白井 良紀	58.9cm	200点
18位	松下 英樹	37.6cm	190点
19位	伊藤 規行	30.3cm	180点
20位	杉山 健一	30.2cm	170点
21位	森田 定美	30.0cm	160点
22位	元吉 茂司	29.4cm	150点
23位	明石 徹	28.7cm	140点

(以下参加点100点)

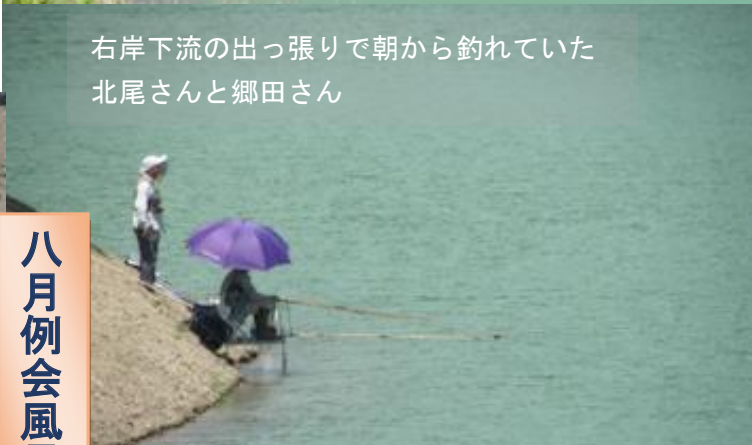
栗原 天高、脇阪 博蔵、大橋さん 充



ダム堰堤下、多くの釣り人が入った
この日は右岸寄りで40cm級が釣れていた



右岸下流にも多くの釣り人が、ポツリポツリと
竿立ちが見られた



右岸下流の引っ張りで朝から釣れていた
北尾さんと郷田さん

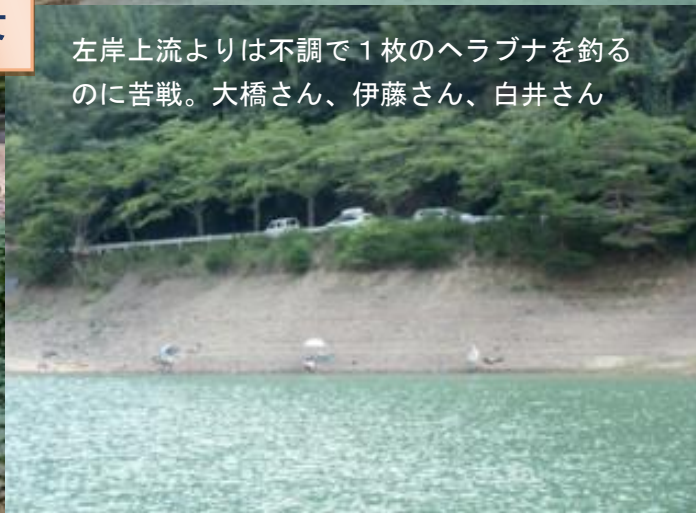


左岸上流、アタリが遠く苦戦
三木さん、高木さん、杉山さん、栗原さん

八月例会風景



右岸上流もアタリが出ない状況
森田さん、脇阪さん、元吉さん



左岸上流よりは不調で1枚のヘラブナを釣る
のに苦戦。大橋さん、伊藤さん、白井さん

大杉ダムイチオシの元吉さん
結果は？

大杉ダムの天の声...



優勝者 稲森 豊

もう目覚まし時計のベルが鳴ってもいい頃と時間を見ると、熊田さんを迎えに行く約束の時間の5分前だった。

途中の朝食をコンビニにおにぎりに変更して集合時間に間に合わせた。

オートキャンプ場で親睦会をして以来の大杉ダムだ。

諸行事を済ませ、右岸側を上流へ向かうと北尾さんがバッグを背負っている。

昨日、対岸の岩盤下流が好調だったと都合のいい「あっち行け！」トーク。

次の出っ張りが入れそうなので駐車しようとしたが、先に止めようとして

いる別のクラブの老人？が幅寄せに手間取り、後続の車が詰まってしまった。追い出される形で対岸に回り、水神さんのかみ手のなだらかな斜面へ行った。宙でも底でも釣れるとの事だったので、沖まで浅い所で底を釣るつもりだった。が、何もアタらん。

堰堤右岸寄りに先に入った他クラブの人達が40センチが釣れたと賑やかだ。私たちのクラブは静かで、釣況も伝わって来ない。特に左岸側や上流方面は不調の様だ。

早々と諦めムードの中、朝に入ろうとしていたポイントに入った銀色のパラソルの人が釣っている。

数分後、その銀色のパラソルの主から天の声、滝沢さんだった。3枚目を釣ったところだと言う。横に並べるスペースがあるのが見えているので、即場所替わりさせてもらう。

滝沢さんは16尺のほぼチョーチンとの事。

私は後ろに下がって17尺を出すと、穂持ち一本分浅い。30cm程度を切つて始めると、風に流され斜面にもたれて底に着く。

十数投でもたれたところでスレの様なアタリ。

ヘラはもう少し浅いところにいる様だが、浅くすると流れ幅が広がってしまうのでエサで調整すると36.7cmが



大杉ダムの36.7cmのヘラブナ
1mmの差で優勝をもたらした魚

釣れ、続いて35cm級が釣れた。

下流側の熊田さんはアタらないと言うので、滝沢さんと私の間に入る様薦めた。

「二人の間に入るなんて、あの北尾さんでもイヤがるんですよ!!」と熊田さん。これで釣ったら北尾さん超えやと励ました。

こちらは寸法が伸びずにいると滝沢さんが39cmを釣った。片キンにしたとの事。

私は宙のアタリが減っていたので見習うことにした。セットして一投目、39cmが釣れた、

何と天の声をくれた滝沢さんよりも1ミリ上回り、すまなくも感謝の優勝でした。



北尾さん超え？
2枚も釣った熊田さん



天の声の主・滝沢さん



場所替わり早々に36cm級を釣り
笑顔の
稲森さん



八月例会 大杉ダム 上位入賞者の仕掛け、エサなど

	竿	道糸	ハリス	ハリ	エサ	釣り方	釣果
優勝 稲森 豊	17 尺	1.5号	0.8号	上11号 下10号	上 マッシュ、マツハ、軽サナギ 下 マッシュ、シルキーグルテン	水深3.5m 床	5枚
2位 滝沢 享	16 尺	1.5号	0.8号	上8号 下7号	上 マッシュ、BBフラッシュ、藻べら、サギ 下 新べらグルテン、わたグル	水深4m 床	7枚
3位 北尾博之	18 尺	1.5号	0.8号	上9号 下7号	上 マッシュ、BBフラッシュ、マツハ 下 新べらグルテン、わたグル、α21	水深4.8m 床	10枚
4位 柴田忠幸	15 尺	1.5号	0.8号	上10号 下8号	上 マッシュ、藻べら 下 新べらグルテン、α21、いもグル	水深3.5m 宙	3枚
4位 藤井秀和	18 尺	1.5号	0.8号	上8号 下8号	上下とも 凄麩、ガッテン、 グルバラ	水深3.5m 宙	15枚